

第3学年	国語	使用教科書等	新しい国語3（東京書籍）・単元別漢字練習・文法テキスト・資料集・入試対策問題集・国語ワ	担当教員	佐々木 道恵
------	----	--------	---	------	--------

【学習の目標】 (1) 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 (2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 (3) 言葉が持つ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

【授業の進め方や授業のポイントは何か】 ○言語文化に親しみましょう。単元別漢字練習テキストを用いて、毎時の初めに練習することによって、漢字や語句を正しく用いることができるようにします。 ○仲間と学び合い、課題を達成しましょう。ワークシートの課題に対して、自ら考え、他者と交わって課題を解決できる力を身に付けるようにします。 ○授業第一で取り組みましょう。十分な睡眠をとって登校する。そして、毎時の学習に必要な物を管理して、活用する。授業第一とはそういうことです。授業第一で確かな学力を身に付けるようにします。
--

【どのように家庭学習を進めればよいか】 ○じっくり読む習慣をつくる。 読んで解く力は、受け身では身に付きません。目・耳・口を使って読むことでよい習慣ができ、やがて読むことが苦にならなくなります。 ○問題集を繰り返し解く。 問題集の問いに日付を入れて、毎日本気で取り組みましょう。取り組んだあとに解説・解答を読み込みましょう。1冊を本気で取り組んだ人には、自信とともに実力が身に付くようになります。 ○文章に慣れる 入試では、日頃の授業で扱う教科書の本文は示されることはまずないといっでいいでしょう。だからこそ、問題集をとおして、難解な随筆や説明的文章、古典では、万葉集から江戸時代までの様々な分野の古文に親しみ慣れることです。
--

【1年間の授業計画】							
学期	学習する内容	ここで付けたい力	使うもの	学期	学習する内容	ここで付けたい力	使うもの
1学期	・詩 ・随筆・説明文 ・俳句 ・言語に関する知識 ・漢字 ・聞き取り ・スピーチ ・作文・読書感想文	・詩を読んで、解釈をする。読み方を工夫して音読する。 ・筆者の考えを捉えて、内容を深く理解する。 ・学んだことをもとに、自分の知識や体験も交えて考えを発表する。	教科書 ワークシート 資料集 問題集	3学期	・小説 ・言語に関する知識 ・漢字 ・聞き取り	・小説を読んで、場面の展開と人間関係の変化を捉えて、作品を読み味わう。 ・初見の文章に数多く触れて、短時間で読み解くことができるようにする。	教科書 ワークシート 資料集 問題集
				※定期テスト・確認テストの予定 1学期 確認テスト、中間テスト、期末テスト 2学期 確認テスト、中間テスト、期末テスト 3学期 確認テスト、学年末テスト ※各学期初めには、確認テストを実施します ※漢字の小テストを、週の最初の授業で毎回実施します			
2学期	・古典 ・説明文 ・言語に関する知識 ・漢字 ・聞き取り ・スピーチ ・作文	・作品に描かれた情景や心情を捉える。 ・異なる筆者による二つの文章を読み比べ、共通点と相違点について論じる。 ・古典に込められた我が国の伝統文化に触れ、内容理解とともに、仮名遣いや主語の省略など古文特有の文章を読むようにする。	教科書 ワークシート 資料集 問題集				